

# 幼児教育と小学校教育の接続期カリキュラム コンサルテーション事業についての実践報告

令和6年12月12日

宇治市立南部小学校

教諭 玉井 耕平

宇治市立東宇治幼稚園

教諭 宮本 弘子

学校法人美育学園かおり幼稚園

園長 羽原 欣子

宇治市教育委員会 学校教育課

主幹 垣見 千里

# 宇治市立南部小学校の概要

## 学校育目標

心身ともに健全で、自主・自立の精神に富んだ  
創造性のある児童の育成

## 目指す児童像

進んで学ぶ子 心やさしい子 いきいきと元気な子

### 【連携園】

宇治市立東宇治幼稚園

学校法人美育学園 かおり幼稚園




学年	学級数	児童数
1年	2	57
2年	2	42
3年	2	57
4年	2	60
5年	2	63
6年	3	63
特支	2	9
	15	351



## ～本日の流れ～

1. 1年目（令和5年度）のあゆみ  
～環境の工夫・カリキュラム作成～
2. 2年目（令和6年度）の実践  
～全教職員が関わる体制づくり～
3. まとめ



# 1. 1年目（令和5年度）のあゆみ ～環境の工夫・カリキュラム作成～

## 1. 1年目（令和5年度）の研究のあゆみ

さあ、研究のスタートだ・・・！？

全教職員で研究を進めていくための組織になっていない・・・

コンサルテーション事業（幼小接続）・・・教務主任、研究主任  
学校の重点（非認知能力）・・・研究推進部  
宇治市の研究員（幼小接続部）・・・研究主任

※研究員・・・宇治市学校教育の充実・振興を図るため、教職員の積極的な研究活動を推進することを目的として、幼小中の教職員で構成

# 1. 1年目（令和5年度）の研究のあゆみ

これまでの幼小の関わりは…

- ・保幼小連絡会議
- ・半日入学
- ・入学に向けての引継ぎ

1年目の研究で大切にしたこと

- ・児童と園児、教職員  
同士の関わりを増やす。
- ・幼児教育から学んだこと  
を小学校教育に活かす。

令和5年度は、東宇治幼稚園と連携  
令和6年度は、東宇治幼稚園とかおり幼稚園と連携

# 1. 1年目（令和5年度）の研究のあゆみ

東宇治中学校ブロック小中合同研修会

学期に1回程度、  
カリキュラム作成・行事等の協議



小中合同研修会に  
幼稚園教諭も参加



・定期的にカリキュラムや行事の協議を行うことで、見通しを持って取組を進めることができた。

# 1. 1年目（令和5年度）の研究のあゆみ

お互いの教室環境等を見合う



小学校の工夫



幼稚園の工夫



小学校：幼稚園の製作環境をもとに  
教室環境の見直し  
幼稚園：小学校で使用している文房具を  
追加



# 1. 1年目（令和5年度）の研究のあゆみ

## 幼稚園のプールで水慣れ



幼稚園の浅いプールで1年生が水慣れを行うことで、水や小学校のプールへの怖さを取り除くことができた。

小学校のプール体験



計画はしたが、中止

# 1. 1年目（令和5年度）の研究のあゆみ

## 授業参観の機会を増やす

保幼小連絡会の時の授業参観だけでなく、保護者向けの授業参観の案内を1年生が卒園した幼児教育施設に送る。

- ・卒園した1年生の様子だけでなく、その他の学年の様子も見てもらうことができ、より保幼小の繋がりができた。
- ・授業参観の機会を増やすことで、多くの先生に参観をしてもらえる。

# 1. 1年目（令和5年度）の研究のあゆみ

## うさぎの交流（9月・12月）

南部小学校には動物が  
いないので…

- ・生活科「生きもの大すき」
- ・国語科「しらせたいな みせたいな」
- ・道徳「がんばれ!車いすのうさぎぴよんた」

うさぎの観察や飼育を通しての気づきを幼稚園  
と共有することで、園児にとって刺激となり、飼育  
したいという意欲が高まった。



## 1. 1年目（令和5年度）の研究のあゆみ

### 幼稚園保護者対象の教育講演会 （1年担任による）



- ・小学校の一日の流れや様子 等、入学に向けて今できることを保護者対象に話す機会
- ・年少～年長の保護者対象
- ・令和5年度は東宇治幼稚園、令和6年度はかおり幼稚園で実施

- ・入学に向けての保護者の不安が解消された。
- ・「～をしないといけない」ではなく、今の幼稚園での遊びや家庭での経験が小学校に繋がることを理解してもらえた。

## 1. 1年目（令和5年度）の研究のあゆみ

### 秋見つけ

- ・幼稚園で秋見つけ（どんぐり、松ぼっくり、落ち葉等）を実施
- ・遊びを通して園児と交流

### 秋まつり

- ・幼稚園で経験した自然物遊びを学級で交流  
⇒自分がやりたい遊び・製作に取り組む。
- ・園児を秋まつりに招待



# 1. 1年目（令和5年度）の研究のあゆみ

## 給食交流

### 1年生が園児を小学校に招待

- ・園児が教室で1年生と一緒に小学校の給食を食べる機会を2回行った。
- ・1年生が1年間でできるようになったことを披露したり、昔遊びを園児に教えたりした。



- ・小学校の給食や配膳の仕方・片付け方を体験でき、入学に向けての期待感を高めることができた。
- ・園児が1年生の学習を知ることで、小学校生活の見通しを持たせることができた。

## 1. 1年目（令和5年度）の研究のあゆみ

### 研究内容を一本化

- ・3学期より、研究推進部が幼小接続を中心とした研究を進める。（カリキュラム作成、教室等の環境づくり等）



### 公開保育

全員が参加するために、  
午後の授業をカット

- ・3月に全教職員で幼稚園の公開保育に参加
- ・事後の研究協議で幼児教育・小学校教育について交流



- ・幼稚園教諭の園児への言葉かけや教室等の環境づくりを目の当たりにし、小学校へどのように繋げていけば良いのかを考える大きなきっかけとなった。

# 1.1年目(令和5年度)の研究のあゆみ

## 架け橋期のカリキュラム作成

		5歳児										小学校1年生										2年生					
		7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3					
		たくましく しなやかに 生きる子ども																									
		す子ども ○思いやりのある子ども ○よく考える子ども										○進んで学ぶ子 ○心やさしい子 ○いきいきと元気な子															
② 遊びや学びのプロセス																											
③ 園で展開される活動/小学校の生活料を中心とした各教科等の単元構成等		<table border="1"> <tr> <th>5歳児</th> <th>1年生</th> </tr> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>戸外で体を動かす遊び (砂遊び・水遊び)</li> <li>感覚遊び・ごっこ遊び</li> <li>かいたりつくったりする遊び</li> <li>春・夏の自然に関わる遊び</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>友達と一緒に体を動かす遊び (表現遊び(音、リズム))</li> <li>ごっこ遊び</li> <li>かいたりつくったりする遊び</li> <li>秋の自然に関わる遊び</li> </ul> </td> </tr> </table>																						5歳児	1年生	<ul style="list-style-type: none"> <li>戸外で体を動かす遊び (砂遊び・水遊び)</li> <li>感覚遊び・ごっこ遊び</li> <li>かいたりつくったりする遊び</li> <li>春・夏の自然に関わる遊び</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>友達と一緒に体を動かす遊び (表現遊び(音、リズム))</li> <li>ごっこ遊び</li> <li>かいたりつくったりする遊び</li> <li>秋の自然に関わる遊び</li> </ul>
5歳児	1年生																										
<ul style="list-style-type: none"> <li>戸外で体を動かす遊び (砂遊び・水遊び)</li> <li>感覚遊び・ごっこ遊び</li> <li>かいたりつくったりする遊び</li> <li>春・夏の自然に関わる遊び</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>友達と一緒に体を動かす遊び (表現遊び(音、リズム))</li> <li>ごっこ遊び</li> <li>かいたりつくったりする遊び</li> <li>秋の自然に関わる遊び</li> </ul>																										
④ 指導上の配慮事項	先生の関わり	<p>環境の変化への戸惑いを受け止める。</p> <p>好きな遊びの楽しさを共有しながら信頼関係を育む。</p> <p>トラブル時には、幼児と共に解決方法を探り、自分たちで遊びを進める楽しさを感じられるようにする。</p> <p>友だちと一緒に活動する楽しさや、力を合わせて取り組むことの大切さに気付けるよう言葉を用いる。</p> <p>自分なりの目当てをもち好きな遊びに取り組めるように、認め、助出し、達成する喜びに共感する。</p> <p>それぞれの良さを認めながら、自信をもって就学に向かっていくようにする。</p>																									
	子どもの学びや生活を豊かにする園の環境の構成/小学校の環境づくり	<p>親しんできた遊具や用具で安心できる環境。</p> <p>5歳児ならではのやってみようと思っていた慣れ環境。</p> <p>自然物の宝庫 砂や水を使って</p> <p>自然遊戯し、試行錯誤して遊びを進められる環境設定。</p> <p>目当てをもって取り組める遊びの環境。</p> <p>友達と力を合わせて活動する遊び。</p> <p>幼児同士で遊びや活動をつくっていくように環境を整える。</p> <p>給食体験・生活科体験</p> <p>数算や文字に関心</p>																									
⑤ 子どもの交流		<p>小学校の道具遊び</p> <p>プールの交換</p> <p>給食体験</p> <p>半日入学</p> <p>給食体験・生活科体験</p> <p>生活科「もうすぐ2年生」遊び場づくり</p> <p>給食交流</p> <p>半日入学</p>																									
⑥ 教師の交流		<p>自然物の宝庫</p> <p>砂や水を使って</p> <p>全身を動かして</p> <p>秋の自然物</p> <p>水や泥</p> <p>数算や文字に関心</p> <p>プールの交換</p> <p>幼稚園の浅いプールで水慣れ</p> <p>秋の自然物さがし</p> <p>就学時健診</p> <p>生活科「もうすぐ2年生」遊び場づくり</p> <p>給食体験</p> <p>半日入学</p>																									
⑦ 家庭や地域との連携		<p>年間計画</p> <p>ホームページ</p> <p>計画</p> <p>2学期の交流</p> <p>教育講演会</p> <p>保育参観</p> <p>の家の確認</p> <p>計画</p> <p>3学期の交流</p> <p>保育参観</p> <p>次年度に向けて</p> <p>ホームページ(年間計画・通年定等)、CS・学区福祉委員との連携</p> <p>授業参観</p> <p>夏のタペ</p> <p>授業参観</p> <p>授業参観</p>																									

・カリキュラムの協議を重ねる中で、5歳児の活動をどのように1年生に繋げるかを明確化




### 1年間の研究を経て・・・

#### 成果

- ・さまざまな取組を通して、小学校と幼稚園が交流する機会が増え、教師同士が気軽に相談できるようになった。
- ・架け橋期カリキュラムを作成する中で、お互いの保育内容や学習内容を知る機会となった。
- ・園児にとって入学に向けての期待感が高まった。

#### 課題

- ・幼小接続の研究を行っていくうえで、効率の良い組織になっておらず、3学期から組織を見直さないといけなかった。
- ・「幼小接続は1年生が…」という意識があり、研究が学校全体のものになりにくかった。また、校内全体への共有が思うようにできなかった。



## 2. 2年目（令和6年度）の実践 ～全教職員が関わる体制づくり～

## 2. 2年目（令和6年度）の実践

### 組織を新たに・・・

- ・教職員全員が関わることができるように、新たに重点部（授業・環境部、カリキュラム部）を作った。
- ・1年目は、1年生と幼稚園との取組が主になっていたが、2年目は幼児教育からの繋がりを全学年に波及させる。

1年目の取組は継続し、反省を踏まえてさらに充実させながら・・・

研究推進部

重点部

授業・環境部

カリキュラム部

非認知能力の育成  
（自立心・自己肯定感、協同性）

研究主題

「育ちと学びをつなぐ幼小接続期の工夫と改善  
～主体的に学ぶ力を10の姿の視点から生かす～」

## 2. 2年目（令和6年度）の実践

### 新スタートカリキュラム

- 年度末に幼稚園の先生と一緒にスタートカリキュラムの見直しを行い、令和6年度4月より実施
- 次年度の実施に向けて、振り返りをする機会を設ける。

第1週	8日(月)	9日(火)	10日(水)	11日(木)	12日(金)
		1日目	2日目	3日目	4日目
ねらい	がっこうだいすき たのしい なんふしょうがっこう ○学校生活に必要なきまりや約束を少しずつ覚えながら、小学校生活を楽しく過ごす。				
朝の会 8:30～8:45			あいさつ・健康観察・プリント配布等		
にこにこタイム 8:45～9:00			じぶんでやりたいことをえらんであそぼう。		
1 9:00～9:30		入 学 式	生活「がっこうだいすき1 ねんせい」 ・新しい生活(朝の準備・イ ・下駄箱の確認)	音楽「うたっておどってな かよくなるう」 ・知っている歌をみんなで 歌おう。	学級活動「性教育:せいけ つな体」 ・体の大切なところ ・体操服の着替え方
2 9:35～10:05	生活「がっこうだいすき1 ねんせい」 ・新しいともだち(知ってい る歌や遊びをしよう。)		生活「がっこうだいすき1 ねんせい」 ・あそびがまなびに(なら びっこ・仲間集めゲーム)	学校行事 ・2計測	
3 10:10～10:40	生活「がっこうだいすき1 ねんせい」 ・知っている遊びややりた い遊びをみんなでしょう。		国語「おはなしききたい な」 ・好きな絵本の読み聞かせ	体育「固定施設を使った遊 具遊び」 ・学校の遊具遊び ・ならびっこ体育	
4 10:45～11:15	学級活動「安全にかえろ う」 ・掃りの用意 ・下校の仕方		書写「しせいともちかた」 ・鉛筆の持ち方・姿勢 ・めいる	書写「えんぴつでかいて みよう」 ・鉛筆の持ち方・姿勢 ・なぞり	
11:15～11:25			トイレ・育成休み		
11:25～11:40			終わりのひととき		
11:40～			下校		

## 2. 2年目（令和6年度）の実践

### 新スタートカリキュラム

第2週	15日(月) 5日目	16日(火) 6日目	17日(水) 7日目	18日(木) 8日目	19日(金) 9日目
ねらい	せんせいたいすき たのしい なんぶしょうがっこう ○学校の施設や様子が少しずつ分かりながら、小学校生活を楽しく過ごす。				
朝の会 8:30~8:45	あいさつ・健康観察・プリント配布等				
1 8:45~9:00	生活 「にこちゃんタイム」じぶんでやりたいことをえらんであそぼう。				
9:00~9:25	国語「はるがきた」 ・絵を見て、気づいたことや想像したことを話す。	音楽「うたっておどってなかよくなるう」 ・どみそらんど ・セブンスステップ ・チェックエコ	音楽「うたっておどってなかよくなるう」 ・セブンスステップ ・チェックエコ	国語「どうぞよろしく」 ・自分の名前と好きなものを友達に紹介する。	音楽「うたっておどってなかよくなるう」 ・セブンスステップ ・チェックエコ
2 9:30~10:15	体育「固定施設を使った道具遊び」 ・学校の道具遊び ・ならびっこ 図画工作科「すきなかたちやいろなあに」 ・自分の好きな形や色を見つける。	体育「固定施設を使った道具遊び」 ・学校の道具遊び ・ならびっこ 算数「わくわくがっこう」 ・同じ仲間ものをまとめる。	国語「なんていうかな」 ・日常生活での言葉のやり取りを考え、実践する。 算数「わくわくがっこう」 ・1対1対応づけ、数の多さを調べる。	生活「がっこうをみてみよう」 ・学校の中で気になる場所を見て回る。 ↓	図画工作科「ねんどたいそう」 ・粘土を様々な形に変える。 ↓
3 10:35~11:20	図画工作科「すきなものなあに」 ・自分の好きなものやことを見てけて書く。 ↓	国語「かくことたのしいな」 ・ひらがな「く」 国語「はるがきた」 ・絵を見て、気づいたことや想像したことを話す。	国語「かくことたのしいな」 ・ひらがな「へ」 道徳「たのしいがっこう」 ・	国語「かくことたのしいな」 ・ひらがな「つし」 ↓	国語「かくことたのしいな」 ・ひらがな「こい」 ↓
4 11:25~12:10	/				学級活動「はじめてのきゅうしょく」 ・給食の準備の仕方を知る。 * 早めに給食を食べ始める。
11:20~11:30	トイレ ・ 育成休み				
11:30~11:40	終わりの ひととき				
11:40~	下 校				
				12:30 片付け	
				12:40 ごちそうさま	
				帰りの用意・育成休み	
				12:50 終わりのひととき	
				13:10 下校	

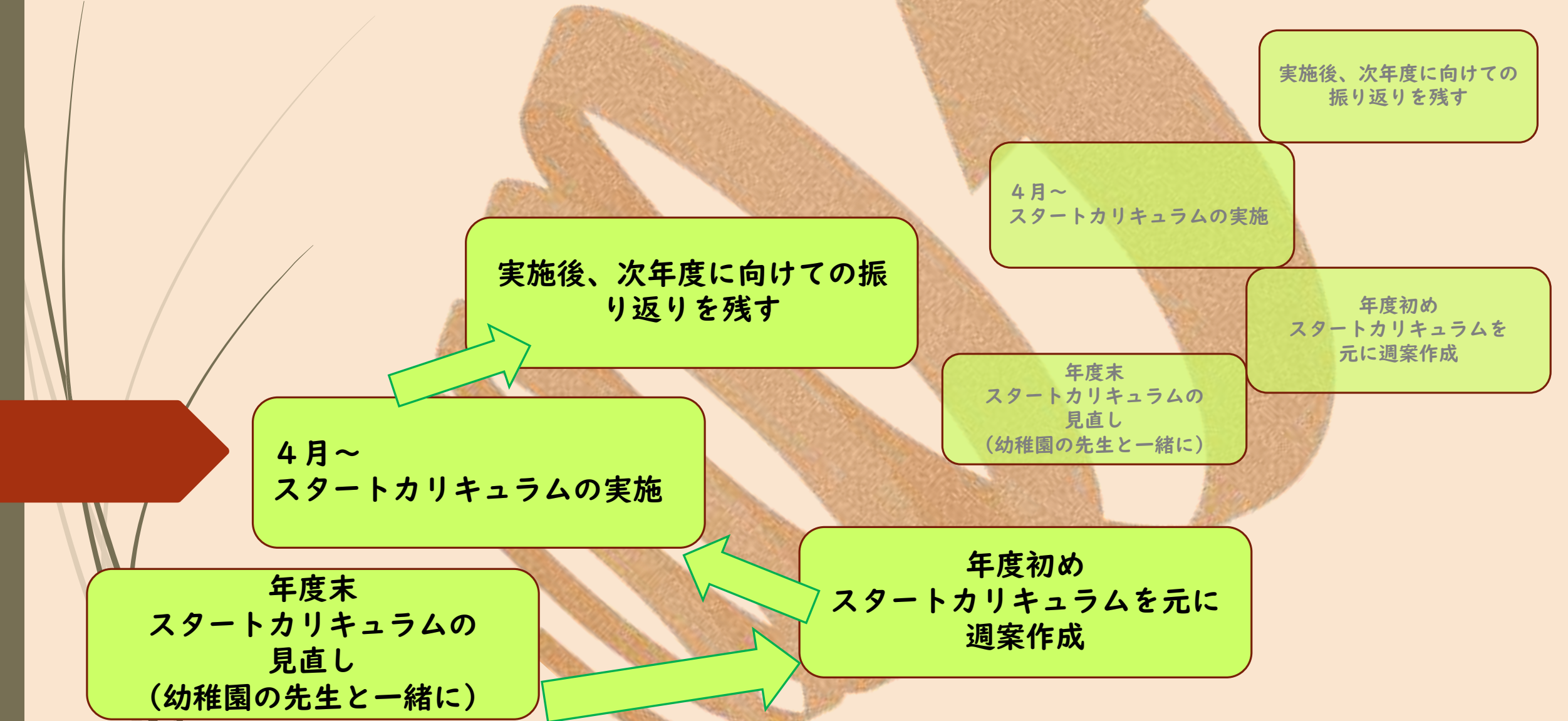
・朝の「にこちゃんタイム」で1日の始まりを楽しく朝の学習が始まる。

・児童の集中が続くように、時間の区切りを短く。

・ひらがな・数字の学習の前に体験的な活動を設定。

## 2. 2年目（令和6年度）の実践

### 新スタートカリキュラム



## 2. 2年目（令和6年度）の実践

### 入学式の工夫

幼稚園での座席を意識し、入学式当日の教室の座席配置を班机の形にした。



- ・前向きではなく、班机にすることで、友達の顔が見えて安心した様子で式前・式後を過ごすことができた。

## 2. 2年目（令和6年度）の実践

### 保育参観（6月）

- ・新体制の組織になり、改めて幼稚園に保育を公開してもらい、参観・協議を行う。

肯定的な言葉がけで、主体的に活動できている。

自己決定の連続が遊びの中にある。

活動に必要な道具が充実・整頓されている。

気づきを全職員で共有





## 2. 2年目（令和6年度）の実践

### 授業・環境部の取組

・校内研究授業（低・中・高）を進める。

- ① 10月 2年 音楽「おまつりの音楽」
- ② 11月 6年 国語「『鳥獣戯画』を読む」
- ③ 1月 3年 算数「三角形」

・主体的に学ぶことができるための授業づくりや教室等の環境の工夫の研究を行う。



接続期の研究

学校全体の研究に

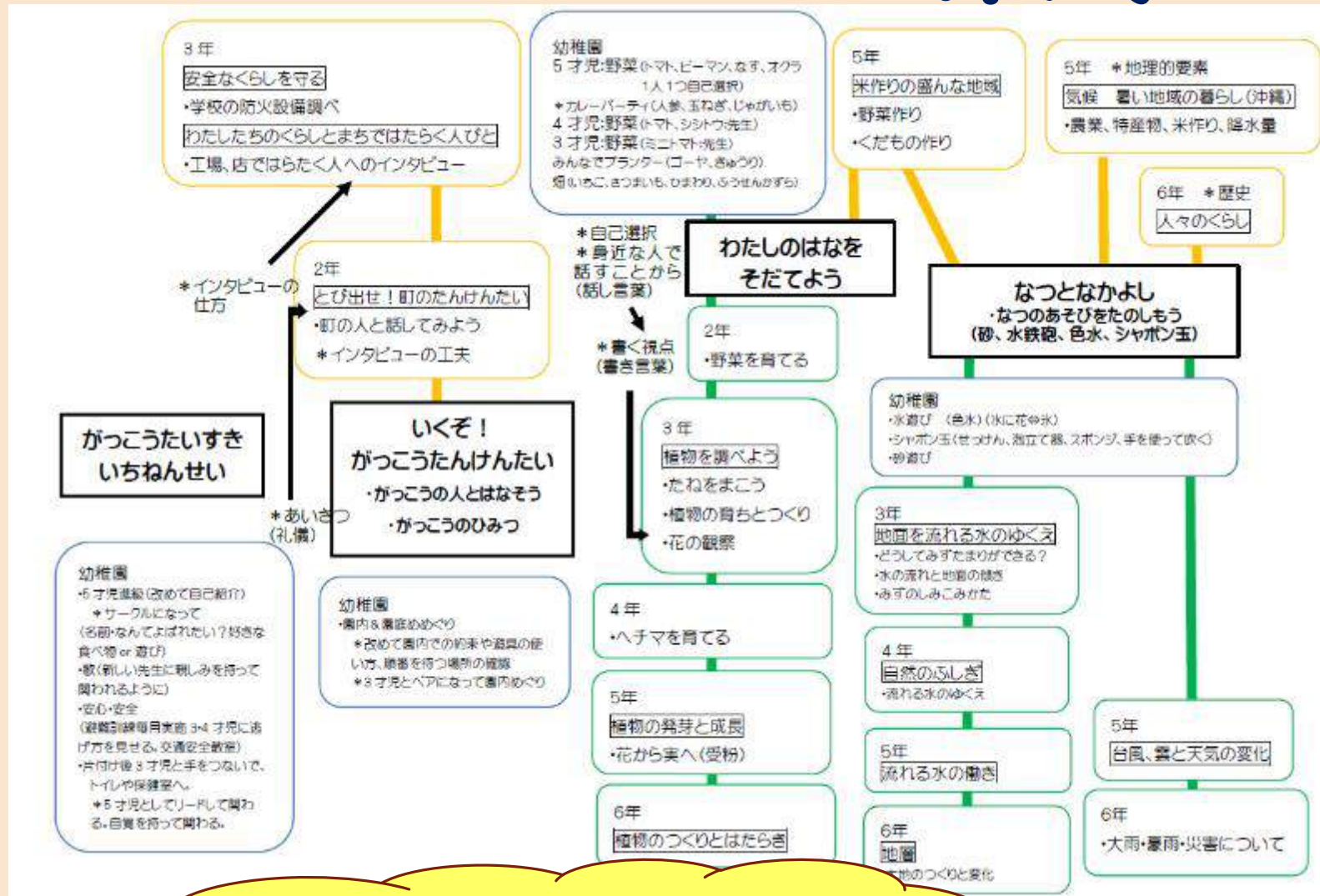
## 2. 2年目（令和6年度）の実践

### カリキュラム部の取組

生活科を中心として幼稚園、低学年、中学年以降の各教科・領域や学習・体験活動がどのように繋がっているのかを考察する。



# イメージマップの作成



夏休みの部会には、幼稚園教諭も参加してもらいました。

## 2. 2年目（令和6年度）の実践

### 幼小中連携

・架け橋ブロックの園に東宇治中学校ブロック小中合同研修会の案内を出し、授業参観・研究協議に参加してもらい、小学校だけでなく中学校の様子も共有した。



### 東宇治中学校ブロック

南部小学校 … 東宇治幼稚園、かおり幼稚園

岡屋小学校 … みんなのき黄檗こども園

三室戸小学校 … みんなのき三室戸こども園、あさひ保育園

・これまでの小中連携の取組の中に幼小連携も組み込んでいくことで、中学校ブロックとしての縦の繋がりを強めることとなった。

## 2. 2年目（令和6年度）の実践

### その他にも…

生活科「生きもの大すき」  
インコの交流  
(かおり幼稚園)



Zoomでのウサギ交流  
(東宇治幼稚園)

バスに乗って、園児と一緒に  
秋見つけ  
(東宇治幼稚園)  
→ (中止)

1年担任による  
かおり幼稚園の保護  
者に教育講演会

・密に連絡を取り合いながら、様々な面で連携を進めている。

# 横の連携（就学前施設がつながる）

## 【かおり幼稚園と東宇治幼稚園 5歳児の交流】

令和6年6月5日



子ども

初めての環境・  
新たな友達・先生達との  
出会い

楽しい経験・  
安心・自信

次の新たな  
出会いへの  
期待

# 他園との交流保育

保育者

**実践**

から学び合う

**環境**

から学び合う

子どもへの

**関わり方**

から学び合う



地域で子どもの育ちと学びを共に育んでいるという  
仲間意識

共に教育・保育の質向上  
をめざす

# 宇治市乳幼児教育・保育支援センター準備室

## 教育部と福祉部局が一体となって連携・協働

子どもの育ちと学びをつなぐ



就学前施設で培った**資質・能力**が  
発揮できる



質の高い教育・保育をつなぐ

子どもの「不安」を「**安心**」と「**意欲**」に

# (仮称)宇治市乳幼児教育・保育支援センター

## 施設類型を越えたネットワークの構築

(民間保育園・認定こども園、私立幼稚園、公立就学前施設、小学校、療育施設)

概要

### 保幼小連携

- 行事の連携など顔の見える関係づくり
- 育ちと学びをつなぐためのカリキュラムの連携
- 要配慮児の課題の共有

### 研究・研修

- 子どもたちの状況、課題に対応した研究、研修の企画・実施
- 施設類型を越えた研究・研修・交流の実施

### 発達・子育ての支援

- 要配慮児の課題の共有
- 園訪問支援
- 府の専門機関、医療機関等との連携

センターで取り組む3つの柱

施設類型を越えて、共に研究・研修し学び協働して取り組むことが、宇治市全体の乳幼児教育・保育の質の確保・向上につながる。



宇治市乳幼児教育・保育支援センター準備室

職員は併任

宇治市教育委員会

## 架け橋ブロック

小学校区を基礎とした近隣の就学前施設とのグルーピングを設定  
顔の見える関係づくり

療育

民間保育所(園)  
公立保育所

私立幼稚園

民間こども園

公立小学校

小中一貫教育

公立中学校

中学校ブロック

公立幼稚園

- 宇治市乳幼児教育・保育推進協議会
  - ・R6～研究・研修専門部会
  - ・R5～保幼小連携専門部会、発達・子育て専門部会
- 宇治市乳幼児教育・保育協働研修会

- 宇治市教育研究員事業
  - ・R6～幼小中学びに向かう力研究部
  - ・R4～5幼小接続研究部
- 宇治市教職員研修講座

宇治市乳幼児教育・保育支援センター準備室

宇治市教育委員会

- 幼児教育と小学校教育の接続期カリキュラム  
コンサルテーション事業
- ・R5～推進校・連携園(東宇治幼稚園)

架け橋ブロック

訪問

かおり幼稚園

南部小学校

- 信頼できる関係
- 人となりが分かる関係
- 顔が分かる関係

東宇治幼稚園

顔の見える  
関係づくり

顔が分かる関係(顔・名前・所属が分かる)

・教育・保育  
の質向上  
・人材育成

子どもの  
状況や課  
題の共有

- 宇治市乳幼児教育・保育推進協議会  
・R5保幼小連携専門部会員(かおり幼稚園長・東宇治幼稚園教務)
- 宇治市乳幼児教育・保育協働研修会参加

宇治市教育委員会

宇治市乳幼児教育・保育支援センター準備室

- 幼児教育と小学校教育の接続期カリキュラム  
コンサルテーション事業  
・R5～推進校・連携園(東宇治幼稚園)
- 宇治市教育研究員事業  
・R5幼小接続研究部研究員(ペア研究)

[課題]  
就学前施設同士の横の  
つながりを深めることも  
大切ではないか

架け橋ブロック

南部小学校

信頼できる関係

人となりが分かる関係

顔が分かる関係

かおり幼稚園

東宇治幼稚園

顔の見える  
関係づくり

顔が分かる関係(顔・名前・所属が分かる)

・教育・保育  
の質向上  
・人材育成

子どもの  
状況や課  
題の共有

- 宇治市乳幼児教育・保育推進協議会  
・R5保幼小連携専門部会員(かおり幼稚園長・東宇治幼稚園教務)
- 宇治市乳幼児教育・保育協働研修会参加

宇治市教育委員会

宇治市乳幼児教育・保育支援センター準備室

- 幼児教育と小学校教育の接続期カリキュラム  
コンサルテーション事業
- ・R5～推進校・連携園(東宇治幼稚園)

信頼できる関係

人となりが分かる関係

顔が分かる関係

架け橋ブロック

南部小学校

かおり幼稚園

東宇治幼稚園

顔の見える  
関係づくり

顔が分かる関係(顔・名前・所属が分かる)

・教育・保育  
の質向上  
・人材育成

子どもの  
状況や課  
題の共有

- 宇治市乳幼児教育・保育推進協議会
- ・R5保幼小連携専門部会員(かおり幼稚園長・東宇治幼稚園教務)

- 宇治市乳幼児教育・保育協働研修会参加



宇治市教育研究員  
幼小中学びに向かう力  
研究部会

宇治市乳幼児教育・  
保育協働研修会



# 3. まとめ



## 2年間の研究を経て・・・

### 成果

- ・1年生と園児が関わる機会が増えたことや小学校でさまざまな体験をすることで、園児の就学への不安が減った。
- ・就学してからのギャップが減ることで、今までよりも「学校が楽しい」と実感できるようになった。
- ・教師の言葉かけや教室環境等の工夫によって、自己肯定感や協同性が高まってきた。

成果

- ・保育参観や授業参観の機会が増え、教職員同士が繋がることで、保育や授業改善等に繋がった。
- ・お互いが教師の言葉がけや教室環境等の工夫を知ること、幼小の繋がりを意識した授業・保育、環境づくりを進めることができた。また、その中で「自立心・自己肯定感」「協同性」の育成に繋げることができた。
- ・架け橋期カリキュラムの作成や校内研究を通して、幼小の縦のつながりが系統立てて見渡せるようになった。



課題

教職員

- ・2年間で、できることを積極的に行ってきたが、取組が増える一方になると負担感が出てしまう。
- ・学期ごとに取組の計画を立てることでは、見通しが持ちにくかった。

次年度に向けて

- ・2年間で積み上げた様々な取組を振り返り、精選してさらなる実践に繋げていく。また、校務分掌等に幼小連携部や担当を位置付けていくことが必要。
- ・学期ごとではなく、その先を見通した教育課程、年間計画を立てる必要がある。
- ・今後も教職員・子ども同士が繋がることで、園児・児童の非認知能力の育成を図っていく。